

①事業の基礎情報

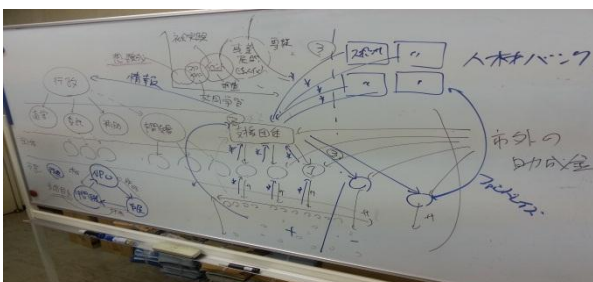
事業名	コミュニティ・ビジネス創出支援事業				担当部・グループ名	都市政策部 地域産業グループ					
実施期間	平成26年度～平成29年度				担当GL氏名	板倉 宏幸					
新規・継続の別	継続事業				電話番号(内線)	52-1111(内線 273)					
総計計画(基本計画)体系	個別目標	(6)産業を活性化して、まちを元気にします				予算・事業上の 予 算 書 上 の 予 算 事 業 名	款	7 款 商工費			
	こんなことに取り組みます	コミュニティ・ビジネスの創業や持続的な経営に向けた支援を行います。					項	1 項 商工費			
							目	2 目 商工振興費			
	みんなで目指すまちづくり指標名	市内の法人数					事業名	6 コミュニティ・ビジネス創出支援事業			
	現状値(H25)	898	実績値(H26)	922	実績値(H27)	894	実績値(H28)		目標値(H29)	930	(単位)社
					総合戦略	■該当する □該当しない					

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	★今後、少子高齢化の進行により、厳しい財政状況が予測される中、地域の身近な課題を地域自らが解決させるため、ボランティア活動だけではなく、地域の人材、産業、伝統的な技術・知識、既存施設などの地域資源を活用したコミュニティ・ビジネスの創出や自立した継続的な運営となるよう支援し、雇用や生きがいの創出を図る。		
対象(誰・何を対象に)	市民、市内の事業者、市民公益活動団体	対象の数量	46,373人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	☆まちの元気を生み出そうと、意欲をもった市民や団体が、ビジネス手法による地域課題解決や活性化に向けた行動をおこなっている。また、コミュニティ・ビジネスとして創業した事業者と地域、地域団体、企業、行政とで連携し底力のある地域になっている。		

③事業にかかる事業費概要

平成27年度(当初予算額)		決算額		主な内容
事業費総額(千円)		2,250	2,153	
財源内訳	一般財源	2,250	2,153	
	特定財源	国・県支出金	—	—
		その他	—	—
補助事業・単独事業の別		単独事業	単独事業	ほか



▲個別プログラムでのコンセプト形成



▲チャレンジャーのフォローアップ

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆専門家とともにコミュニティ・ビジネス創業支援業務を開始した。	H27.4~5	2回開催
	◆チャレンジャーの発掘に取り組んだ	H27.5	1回開催
	◆チャレンジャーが感じている高浜の課題の確認を行った。	H27.6~11	個別(全7回)
	◆チャレンジャーの未来予想・理念形成の確認を行った。	H27.6~11	個別(全7回)
	◆創業したチャレンジャーの不安解消支援（フォローアップ）を行った。	H27.11~H28.3	個別(全11回)
	◆チャレンジャーの未来予想・理念形成の確認	H27.11~H28.3	個別(全9回)
	◆他グループのワークショップに参加し、地域課題を抽出	H27.4~H28.1	5回参加
	◆地域課題とチャレンジャーとの結び付け	H28.1	1回開催
	◆創業し活動中のチャレンジャーのフォローアップ	通年	個別(前8回)
参画・協働・ 情報共有の工夫	★市民が感じている課題を抽出するため、他グループのワークショップとの連携と情報共有を図り、双方での事業展開をスムーズに行う仕組みづくりを考えている。		
進捗状況	当初に掲げた計画通り、順調に進めることができた。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆ チャレンジャーの発掘に成功した。 ☆ チャレンジャーの理念構想の確認を行えた。 ☆ 活動中のチャレンジャーのフォローアップを行えた。		

⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
(1) <u>コミュニティ・ビジネスの持続</u> ・コミュニティ・ビジネスを継続して続けていくための安定した仕組みづくりが必要	・応援企業への行政の対応や意欲を高め、主体的に取り組むチャレンジャーが育つように支援していく。
(2) <u>コミュニティ・ビジネスの理念形成</u> ・チャレンジャー（担い手）及び地域・企業（受け手）とをスムーズに結びつける共通理念が必要	・チャレンジャーと地域・企業等との連携の促進を図る機会を創出する。

⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに(年月)
計画(案)	◆チャレンジャー及びチャレンジャーに繋がるアイデアを発掘するための呼びかけを行う。	H28.5
	◆チャレンジャー及びチャレンジャーに繋がるアイデアの発掘をする。	H28.8
	◆チャレンジャーの事業構想構築を図る。	H28.12
	◆チャレンジャーに対する支援体制の構築を図る。	H29.3
	◆創業し活動中のチャレンジャーのフォローアップサポート	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆他グループワークショップに参加し、参加市民の意見や思いを実現するためのツールとしてコミュニティ・ビジネスが活用できないかを検討する。 ☆先輩起業家と伴に考え、学んで、動く完全伴走型支援を図る。	

特記事項

高校生やアーティストが活躍できる場としてかわら美術館の3階を活用し、高浜の魅力を発掘し、コミュニティ・ビジネスの手法を用いて継続的に活動できる組織を構築することで、まちおこしの原動力の育成と確保をする。